

資料（４）

工事監査チェックリスト

質 問 事 項	判定	コメント等
1. 技術的観点からの工事監査等の着眼点		
(1) 計画		
1) 工事の計画は妥当か。		
2) 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。		
3) 工事施行の決裁手続は適正に行われているか。		
(2) 設計		
1) 事業目的に適合した設計となっているか。		
2) 設計基準、設計資料等の整備状況及砂その運用は適切に行われているか。		
3) 法令等に適合した設計となっているか。		
4) 事前調査は十分に行われているか。		
5) 現場の状況に適合した経済的な設計がなされているか。		
6) 仕様書、設計図面及び明細書は的確に作成されているか。		
7) 工費用資材の支給及び工費用機材の与について、適切に記載されているか。		
8) 工期の設定は適切か。		
9) 将来における維持管理の難易が考慮されているか。		
(3) 積算		
1) 積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。		
2) 歩掛及び単価は適正か。		
3) 数値、金額は正確か。また、その算出根拠は明確か。		
(4) 契約		
1) 「第1財務事務監査の着眼点」の「6契約事務（1）（2）」（28頁）を準用する。		
(5) 施工		
1) 工事施工に関する諸宝庁等への事務手続は適正に行われているか。		
2) 工事施工計画は適切か。		
3) 設計図書どおり施工されているか。		
4) 法令等を遵守して施工しているか。		
5) 各種承諾図書、工事記録写真等の請負人提出書類は完備しているか。		
6) 契約前に着工しているものはないか。		
7) 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。また、その記録は的確に整備されているか。		
8) 諸材料の出納及び保管は適切に行われているか。		
9) 現場保安措置及び災害対策は適切に行われているか。		
10) 工程管理は的確になされているか。		
11) 工期変更の理由は適切か。		
12) 工事が遅延した場合の措置は適切に行われているか。		
13) 関連工事との連絡調整は適切に行われているか。		

資料（４）

工事監査チェックリスト

質 問 事 項	判定	コメント等
14) 現場発生材及び貸与品の返納措置は適正に行われているか。		
(6) 設計変更		
1) 計変更の内容、時期は妥当か。また、その手続は適切に行われているか。		
(7) 検査		
1) 「財務事務監査の着眼点」の「6契約事務(3)」(30頁)を準用する。		
(8) 維持管理		
1) 維持管理基準及び保守点検基準の整備状況並びにその運用は適切に行われているか。		
2) 維持修繕工事の時期及び措置状況は良好になされているか。		
3) 機械、電気設備の保守点検の時期及び措置状況は良好になされているか。		
4) 施設の維持管理は良好になされているか。また、防火、防災対策は計画通りに行われているか。		
(9) 委託業務		
1) 設計及び工事監理等の業務委託契約の内容は適正か。		
2) 委託料の積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。		
3) 委託料の積算は正確か。また、その算出根拠は明確か。		
4) 委託成果品の検査及び委託業務の履行確認は適切に行われているか。		
2. 事務的観点からの工事監査等の着眼点		
(1) 計画		
1) 事の計画は妥当か。		
1. 市計画及び事業決定の書類は整備されているか。		
2. 建築工事の計画通知関係書類が整備されているか。		
3. 鉄道、道路、河川、水道等の管理者との協議は十分行われているか。		
4. 路等の占用工事で特に交通に影響を及ぼすおそれのある場合は、管理者及び警察と事業計画について綿密な打合せがなされているか。		
5. 地元住民に対し、事業概要について事前説明並びに調整がなされているか。		
2) 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。		
1. 道路工事、埋設物敷設工事が相互に競合する場合には調整を行っているか。		
2. 一建物で建築工事、電気設備工事、衛生設備工事等について工程等、調整を行っているか。		
3) 事施行の決裁手続は適正に行われているか。		
(2) 設計		
1) 計基準、設計資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。		
2) 事前調査は十分に行われているか。地上、地下の支障物件を調査し、管理者と移設、防護等について協議を行っているか。		
3) 仕様書、設計図面及び明細書は的確に作成されているか。		
1. 仕様書が整備されているか。		

資料（４）

工事監査チェックリスト

質 問 事 項	判定	コメント等
A 特に指定した材料、機器等について品質、形状寸法等が記載されているか。		
B 特記が必要な材料について品質、強度試験等の検査方法、時期等が記載されているか。		
C 工法及び仮設を指定した場合は、その施工方法等が記載されているか。		
D 現場発生材の処理方法が記載されているか。		
E 交通安全、埋設物防護等の安全管理対策が記載されているか。		
2. 仕様書、設計図面及び明細書の内容に不一致はないか。		
4) 工事用資材の支給及び工事用機材の貸与について、適切に記載されているか。支給材料、貸与品等がある場合は、仕様害にその数量、引渡し場所及び取扱方法が記載されているか。		
5) 将来における維持管理の難易が考慮されているか。		
(3) 積算		
1) 積算基準、積算資料等の整備状況及び、その運用は適切に行われているか。		
2) 数量、金額は正確か。また、その算出、根拠は明確か。		
1. 仕様書、設計図面及び明細書の数量と数量計算書の集計が、異なって記載されているものはないか。		
2. 労務単価、材料単価、機械器具損料等は、標準代価表を使用しているか。		
3. 特殊な工法・材料・機器等を使用する場合の参考見積書は、内容、条件、時期等が明示され、原則として複数の業者から取り寄せられているか。		
(4) 契約		
1) 「第1財務事務監査の着眼点」の「6契約事務（1）（2）」（28頁）を準用する。		
(5) 施工		
1) 工事施工に関する諸官庁等への事務手続は適正に行われているか。		
2) 工事施工計画は適切か。施工計画書、工程表は整備されてい確認できない埋没部分が撮影されているか。		
3) 各種承諾図書、工事記録写真等の請負人提出書類は完備しているか。		
1. 着工届、完成届、現場代理人等届、承諾図、施工図、竣工図、日報、月報等が遅滞なく提出され、かつ整備されているか。		
2. 工事記録写真は施工順序に従って整理されているか。また、工事完了後では確認できない埋没部分が撮影されているか。		
4) 契約前に着工しているものはないか。		
5) 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。また、その記録は的確に整備されているか。		
1. 設計図書に指定されている工事材料の試験及び監督員による立会検査等に関する書類が整備されているか。		
2. 試験成績表、各種検査報告書は整備されているか。		
6) 諸材料の出納及び保管は適切に行われているか。		
7) 現場保安措置及び災害対策は適切に行われているか。		
1. 仮囲い及び保安施設の設置、現場整理等が行われているか。		
2. 騒音、振動が発生するおそれのある場合は、その防止処置がなされているか。		
3. 家屋被害、路面の亀裂及び沈下等が生じた場合は、適切な応急処置がなされているか。		

資料（４）

工事監査チェックリスト

質 問 事 項	判定	コメント等
4. 工事前に被害が予想されるものについては、写真撮影、測量等により着手前の状況を記録しているか。		
8) 工期変更の理由は適切か。		
9) 工事が遅延した場合の措置は適切に行われているか。		
10) 関連工事との連絡調整は適切に行われているか。		
建築工事、電気設備工事、衛生設備工事、道路工事、水道工事等の作業現場が相互に関連する場合は、各工事関係者と連絡調整が行われているか。		
11) 現場発生材及び貸与品の遅納措置は適正に行われているか。		
(6) 設計変更		
1) 設計変更の内容、時期は妥当か。また手続は適正に待われているか。		
(7) 検査		
1) 「第1 財務事務監査の着眼点」の「6 契約事務(3)」(30頁)を準用する。		
(8) 維持管理		
1) 維持管理基準及び保守点検基準の整備状況並びにその運用は適切に行われているか。		
2) 維持修繕工事の時期及び措目状況は良好になされているか。		
3) 機械、電気設備の保守点検の時期及び措置状況は良好になされているか。		
4) 施設の維持管理は良好になされているか。また、防火、防災対策は適切に行われているか。		
(9) 委託業務		
1) 設計及び工事監理等の業務委託契約の内容は適正か。		
2) 委託料の積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。		
3) 委託料の積算は正確か。また、その算出根拠は明確か。		
4) 委託成果品の検査及び委託業務の履行確認は適切に行われているか。		
3 工事監査等を外部委託した場合の着眼点		
「1 技術的観点からの工事監査等の着眼点」(38頁)を準用する。		